

## 第2回学校運営協議会

11月25日（火）に、坂上分校にて、第2回学校運営協議会を実施いたしました。今回は、「坂上分校の魅力を高める取組について」というテーマで「熟議」を行いました。

この協議会には、生徒を代表して、新旧の生徒会役員11名が、参加しました。冒頭、生徒会長の西本さんが、坂上分校の魅力を高めていくことの大切さを話しました。続いて4つのグループに分かれて、活発な意見を交わしました。熟議した内容について、今後、さらに検討し、生かしていきたいと思います。



## 人権教育研修会 大谷徹奘氏のご講演

12月4日（木）に人権教育研修会を坂上分校にて行いました。奈良にある薬師寺の副住職である大谷徹奘（てつじょう）氏にご講演頂きました。先生は、悩みとの向き合い方を説いて回る「心の授業」を全国各地で行い、多い年には年間400回以上実施されています。当日は、「面白く生きよう」というテーマで話をし

て頂き、生徒も楽しく講話を拝聴しました。大谷先生からも、お褒めの言葉をたくさん頂きました。



（裏面もご覧ください）

(裏面もご覧ください)

## ピアノコンサート

12月8日（月）人権教育講座の一環として、ハーモニーみわで開催された「磯村靖幸氏ピアノコンサート」に全校生徒が参加しました。磯村先生は、盲目のピアニストとして、これまで日本全国さまざまな

場所で、演奏され、数多くの賞も受賞されています。当日は、以下の演奏曲を弾いて頂きました。

- ①エリーゼの為に
- ②アラベスク
- ③剣の舞
- ④ピアノ協奏曲
- ⑤ラ・カンパネラ
- ⑥別れの曲
- ⑦幻想即興曲ハ短調OP66



## 森林体験学習

12月11日（木）に、1年生が山口県東部森林組合、錦川交流センターで森林体験学習（木工体験、石窯ピザ作り等）を行いました。身近な木に触れる貴重な体験を積みました。



## 春夏秋冬 vol. 9

感謝とともに1年を終え、希望あふれる新年を・・・

今年も、残すところあとわずかになりました。「光陰矢のごとし」とは、よく言ったもので、月日の経つのを、ずいぶんと早く感じた人もいるかもしれません。またこの1年間で、みなさんは、実にさまざまなことを経験したことと思います。

一般的に「冬」は、寒く、なかなか活動するのが大変なイメージもありますが、この「冬」の感じが好きだという人も少なくないと思います。楽しい行事ごとも多いですし、かの清少納言も、枕草子の中で、「冬はつとめて」すなわち「冬の早朝が趣き深い」と書き残しています。

坂上分校でも、毎朝、校門のところで、生徒指導主任の桑羽先生が、みなさんが登校するときに、声をかけられています。季節ごとに、先生と交わしたコメントやその時の風景もさまざまでした。春先は「だいぶ暖かくなってきた感じがしますね」夏場は「朝から暑いですね、でもセミが例年ほどまだ鳴きませんね。暑過ぎるからですかね」秋口には「金木犀の香りがしますね」冬時分には、先生と生徒のみなさんが交わすあいさつ時の、吐く息が白くなっていました。枕草子の中でも、触れられている冬の季節ならではの、早朝のこの凜とした感じがいいですね。「静かな時の流れ」とでも言いましょうか。

いずれにしても、みなさんは1年間「よく頑張りました」自分で自分をしっかりと褒めてください。「自分で自分を励ます」という、これは「最高の哲学」です。他人が何と言おうと・・・（笑）

また、この機会に、この1年をじっくりと振り返ってみたらどうでしょうか？そして迎える年は、干支で言うと「午年（うまどし）」です。馬と言えば、颯爽と駆けていくイメージやゆったりと牧場で過ごしているイメージなどいろいろです。みなさんに、「行く年」、そして「来る年」が、素晴らしいものになるよう強く願って、今年を締めたいと思います。1年間ありがとうございました。また明年もよろしくお願ひいたします。

